沿岸15市町「再構築」

宮城県 復興計画で明記へ

宮城県が策定作業を進めている震災復興基本方針素案の概要が分かった。津波被害が甚大で、原状回復による復興は不可能な沿岸部15市町の「町」を「市」に区分し、復興期（3年）、再生期（4年）、発展期（3年）の10年間を想定。復興計画は2020年度を目途に策定する。

「町」は、地域住民の意見、ザインを再構築する」こと、一度までの10年間を想定年に区分し、復興期（3年）、再生期（4年）、発展期（3年）の10年間を想定年に区分し、

2面 被災6500万作付け調整
3面 福島被害判明分5553億円
4面 復興に民間参入促進
5面 応援メッセージ
7面 動かないと静脈に血栓
10面 生活関連情報

河北新報
4月3日（日）
河北新報社
仙台市青葉区五橋1-2-28
郵便番号 980-8660
「東」は、未来
電話（022）211
読者相談室 1447
報道 (1127) 東北 (1304)
スポーツ部 (1130) 営業 (1318)
タウン情報部 (1146) 営業管理部 (1312)
生活文化部 (1132) 事業 (1312)
総合案内（022）211-1111
ご購読申し込みは
0120-09-3746

ぬくもりのわが家 面影なく

津波で流された屋根が残った建物の中に陣をする家族＝3日午後3時すぎ、仙台市若林区荒浜

「こんなにも…」声震わす

仙台沿岸部 避難住民 被災地に

東日本大震災の発生から23日目の3日、津波で広大な被害を受けた、仙台市宮城野、若林両区の避難所に身を寄せる住民が、自衛隊車両で自宅周辺の様子を見に戻った。

被災地は間一髪の難を逃れた。

福島第1原発（福島県大熊町、双葉町）の事故で東京電力は3日、2号機の取水口付近にある作業用の穴（ピット）に高濃度の放射性汚染水が流れ込んでいるとの調査結果を公表した。

ピットは、既に汚染水が見つかっているタービン建屋外の立坑につながっている。

海への汚染水流出を食い止めるため、東電は、ピットに近い立坑の海水を抜き取る作業を進めている。

（2面に関連記事）

福島第1 汚染水 海へ流出

2号機 保守管理穴に亀裂

死者数（行方不明者数）

宮城	7252人（6329人）
岩手	3518人（4513人）
福島	1108人（4632人）
全国	11938人（15478人）

（2日現在・警察庁まとめ）

「頑張って」被災者激励

首相、陸前高田など視察

菅直人首相は2日、東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県内の被災地を視察した。首相は、被災者に物資の配給を始めた市内の各行政区にパンやトイレットペーパーを届け、区長を通じて配った。

現在は一住民の暮らしを支えることが、町の最大の悩みだという。ガソリン不足で地元に行くのも難しい。片付けが進った大の惨状が嘆

膝を折って被災者らに声を掛ける菅首相＝2日午前9時15分ごろ、陸前高田市米崎小体育館（被災者提供）

河北春秋

おことわり

再生へ 心ひとつに

在宅被災者 孤立続く

支援停滞 共助が不可欠

届かぬ物資、灯油タンクに飲み水…

避難所の陰で困窮

配給された食料を自宅に持ち帰る住民＝仙台市若林区荒浜

岩沼・多賀城

マンパワー・連携 行政の重要課題

災害時の混乱見越し備蓄

備えたリスト威力

避難所いま

登米中

住所　登米市登米町日根牛小川向10

避難住民　280人（2日午前10時現在）
避難地区　宮城県南三陸町戸倉の折立、水戸辺、津の宮など

石巻市大須小

住所　石巻市雄勝町大須字大須251の2

避難者数　529人（2日正午現在）
避難地区　石巻市雄勝町の大須、船越、荒浜、桃浜、伊勢畑など

町外避難 子どもケア

登米市の保育士らによる人形劇を楽しむ子どもたち＝2日午前10時ごろ、登米市の登米中

「杉さま」が炊き出し

被災者に手作りのカレーを振る舞うお杉さん（左）＝2日正午ごろ、石巻市の大須小